

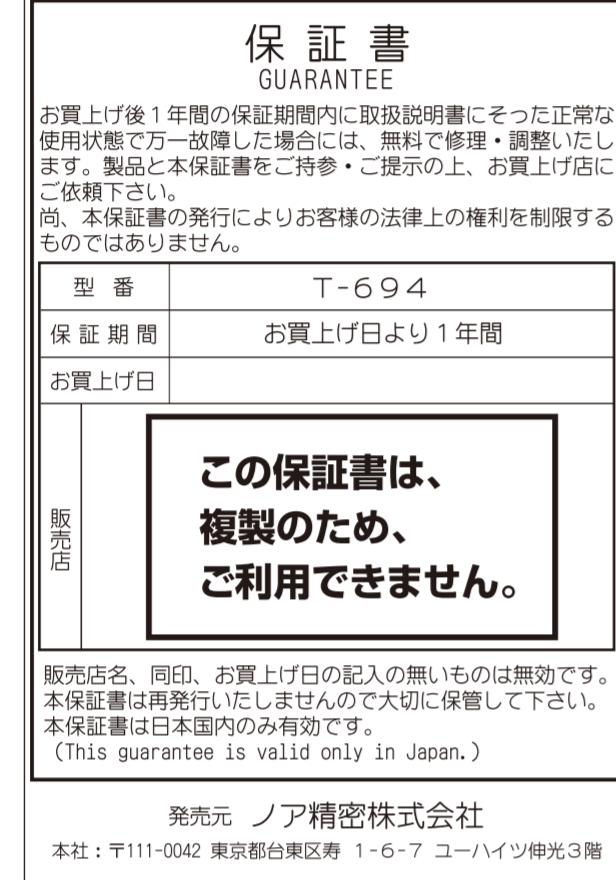
**ご使用の前に必ずお読み下さい。**  
このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお取り扱い下さい。よろしくお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧下さい。

## T-694 取扱説明書

### 製品仕様

- 時間精度：平均月差±30秒以内(常温での使用時)  
(電波時計による時刻修正を行わない場合)
- 表示精度：±1秒以内(電波受信による時刻修正の直後)
- 使用温度範囲：0～+40°C
- 時刻表示：12時間制表示、または24時間制表示
- 使用推奨電池：単3形アルカリ乾電池(LR6 1.5V)2個(電池別売)
- 電池寿命：約10ヶ月  
(单3形アルカリ乾電池2個を使用し、  
1日にアラームを30秒、自動点灯を10時間使用した場合)
- 受信電波：標準電波JJY、周波数：40kHz/60kHz(自動選局)
- 自動受信回数
- 電池セッット後24時間以内：受信に成功するまで最多7回
- 電池セッット後24時間以降：最多3回/1日
- 電波受信状況表示
- カレンダー：2000年1月1日～2099年12月31日(フルオート)
- 表示温度範囲：0～+50°C
- ※0°Cより低いとL.L.、50°Cより高いとH.H.を表示
- 表示温度範囲：20～95%RH(%RHは相対湿度の単位です)
- ※20%RHより低いとL.L.、95%RHより高いとH.H.を表示
- 温度計精度：±1°C(1～+30°Cの範囲)
- 湿度計精度：±5%RH(常温時、41～70%RHの範囲)
- ライト機能
- 自動点灯機能
- エアサーチ(環境表示)
- アラーム：電子音(1分間オートストップ)
- スヌーズ(無制限繰り返し可能)
- スヌーズ間隔任意設定(5～60分)

T694-1702-rev



### △注意と警告 安全にご使用いただくために 下記の注意事項を必ず守って下さい。

#### 使用上の注意

- 禁 止 ●分解・改造をしないで下さい。
- △注意 △警 告 ●強いショックを与えないで下さい。●次のような場所での使用、保管はしないで下さい。◆温度が0°C以下、または+40°C以上になる場所◆浴室など、湿気の多い場所◆直射日光などの強い紫外線が当たる場所◆強い磁気のある場所◆振動の激しい場所、不安定な場所◆工場、台所など、油分の多く発生する場所◆温泉など、ガスの発生する場所◆温風機などの乾燥した風が当たる場所◆塵や埃の多い場所●ゴムやビニール系素材に長い間直接触れておくと、色移りや付着・変質をする場合があります。●樹包用袋は絶対にかぶらないで下さい。

#### お手入れについて

- プラスチック枠をふくときは、水で薄めた中性洗剤を少量含ませた柔らかい布でぬき、ふいた後に柔らかくして下さい。木枠金属枠の場合は柔らかい布でからきして下さい。
- ベンジン、アルコールなどの溶剤、ミガキ粉、ブラシは使わないで下さい。変色、変形の恐れがあります。

●本取扱説明書の内容は改良のため、予告なく変更する場合があります。●印刷による制限のため、本取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。●本製品によって生じたいかなる支出・損益、その他の費用に對してなんら責任を負いません。●本取扱説明書は製造者の許可なく変更・複製することを禁じます。

#### 保証・アフターサービスについて

- 保証の内容については左記保証書をご覧下さい。尚、保証書は日本国内のみ有効です。アフターサービスは海外はできません。
- 次のような場合には保証期間内にも有料修理になりますのでご注意下さい。
  - ◆本保証書の提示がない場合
  - ◆本保証書に販売店およびお買上げ日の記載がない場合
  - ◆誤った使用、不注意、不当な修理により生じた故障・損傷
  - ◆改造または分解により生じた故障・損傷
  - ◆火災や天災地変による故障・損傷
  - ◆ご使用中に生じた傷など外観上の変化、損傷
- 保証期間中・期間経過後とも、修理品はお客様がお買上げ店にお持ちいただきます。修理を依頼される場合はお買上げ店にご持参下さい。
- 修理品をお持込み・ご送付される場合の運賃、諸掛り費用はお客様にてご負担頂きます。
- 修理・調整にあたって、部品・付属品などについては、一部代替品を使用させていただくことがあります。
- 本製品、ならびにアフターサービスなどにつきましてご不明なことがございましたら、製品本体の裏面または底面に表示してあります型番をご確認の上、ノア精密㈱サービスセンターにお問い合わせ下さい。(型番：T-694)

ノア精密株式会社 サービスセンター  
〒340-0002 埼玉県草加市青柳 6-4-6-1  
TEL: 048-933-4080  
<http://www.mag-clock.co.jp>

受付時間：月曜日～金曜日(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)  
10:00～12:00、13:00～17:00  
※住所、電話番号、受付時間などは、都合により変更される場合があります。あらかじめご了承下さい。

#### 電池について

- 禁 止 ●ショート・分解・加熱・火に inserer などしないで下さい。●+/-を逆に入れないと電池が壊れます。
- △注意 △警 告 ●寿命の切れた電池はすぐに電池ホルダからはずしてください。

- 長期間機器を使用しない場合は機器から電池をはずして下さい。
- 電池が液漏れした場合は、液に触れないで下さい。●電池から漏れた液が皮膚や衣服に付着した場合はケガの恐れがあるので、すぐに水で洗い流し、医師に相談して下さい。●目に入ったときは失明などの恐れがあるので、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けて下さい。●電池は幼児の手の届かない場所に保管して下さい。万一、飲み込んだ場合は医師に相談して下さい。
- 電池ホルダが機能別に分かれている2個以上の電池を使用する場合は、違う種類の電池(アルカリとマンガン)や、新しい電池と同じ電池を混ぜて使用しないで下さい。発熱の恐れがあります。
- 電池着脱の際は、指先等をケガしないよう注意して下さい。●電池を廃棄、または保存する場合はテーブなどで絶縁して下さい。他の金属や電池と接触して発火・破裂の恐れがあります。

#### 電池の交換について

- 電池容量が不足してくると、液晶表示が薄くなったり、アラーム音が小さくなったり、歪んだりします。このような場合は、速やかに同じ種類の新しい乾電池に2個同時に交換して下さい。
- 充電式電池・リチウム乾電池には対応しておりません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないで下さい。

- 一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池はどちらも使用可能ですが、一般にアルカリ乾電池の方が長持ちします。

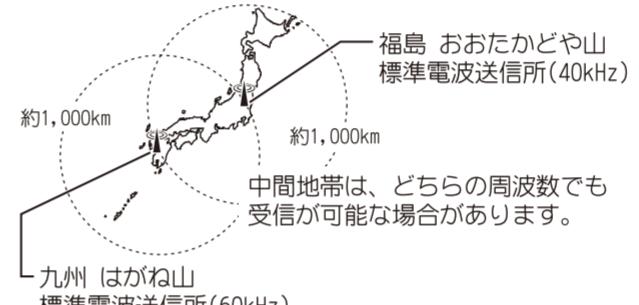
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池は併用しないで下さい。
- 實(じつ)に書きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」より、電池寿命が短くなることがあります。

#### 電波時計について

電波時計とは、標準電波を受信して、自動で時刻を修正する機能を持つ時計です。電波を受信できない場合は、内蔵クォーツ精度で時計をします。

#### 標準電波について

日本標準時の時刻情報をもつた標準電波は、2015年4月現在、情報通信研究機構によつて運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10万年に1秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は福島県と九州の2カ所にあり、福島局は40kHz、九州局は60kHzの周波数で標準電波を送信しています。各送信所からの受信範囲の目安は、おむね半径1000kmとされています。



- 標準電波は、毎時15分と45分からの各1分間にコールサインの送信を行うたゞ一部時刻情報の送信を中断します。また、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波(送信停止)する場合があります。停波に関する情報や、標準電波についての詳しい情報は「情報通信研究機構」のホームページ内の「日本標準時グレーブ」を参照して下さい。

情報通信研究機構 ホームページアドレス <http://jjy.nict.go.jp>

#### 液晶表示について

- 液晶表示は角度により見えにくくなります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶表示が黒くなり、表示が見えにくくなることがあります。
- 液晶表示板は5年を過ぎるとコントラストが低下して、表示が見えにくくなることがあります。
- 液晶表示面には触れないで下さい。表示が見えにくくなることがあります。
- しばらくすると、元に戻ります。
- 0～+40°Cの温度範囲を超えると、液晶表示が見えにくくなることがあります。

#### 温度湿度表示機能について

- 本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度湿度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。
- 他の製品、温度計・湿度計との誤差が発生する場合があります。
- 使用温度範囲を超えた場合、故障の原因となりますので、注意して下さい。

#### 日本国外でのご使用について

本製品は、日本の標準電波以外は受信できません。海外で使用した場合、ご使用になる場所の条件によっては、日本の標準電波を受信したり、ノイズによって誤った時刻を表示する場合があります。あらかじめご了承下さい。

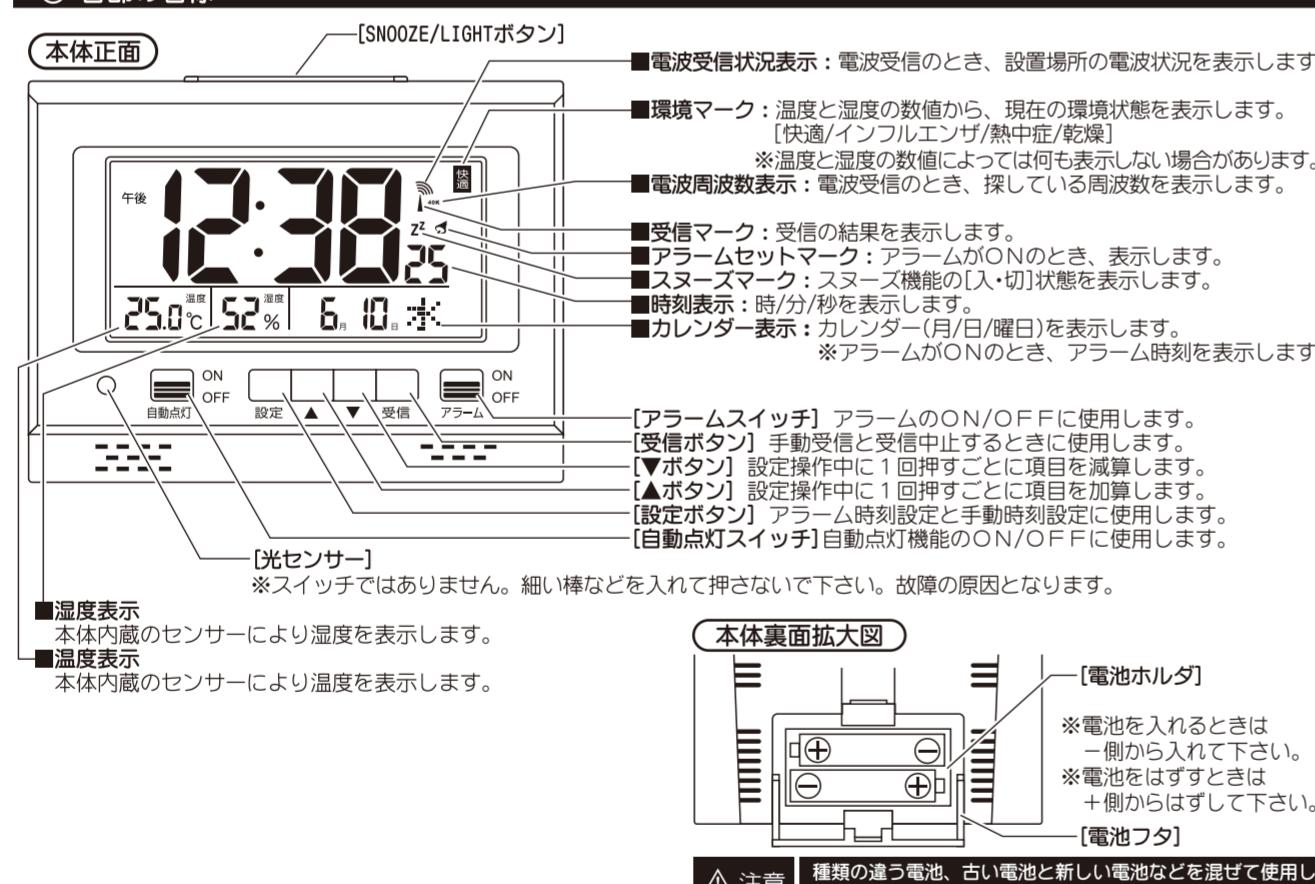
#### 使用場所について

電波時計はラジオと同じように電波を受信して機能します。以下のような条件では電波受信が困難ですので、このような場所を避けたで下さい。

- ◆鉄筋、鉄骨の建物の中や地下(ただし、窓際は比較的受信しやすくなります)。
- ◆山、ビルなどの電波をさえぎるもの近く。
- ◆高压送電線、ラジオやテレビの送信所の近く。
- ◆自動車、電車、飛行機などの中(特に移動中は電波障害が起きやすくなります)。
- ◆空港、交通量の多い道路の近く工事現場など。
- ◆電波障害の起きる場所。
- ◆テレビ、パソコン、ファックスなどの家電機器や、携帯電話などの通信機器、蛍光灯など照明。
- ◆金属面(床や壁)に接して設置した場合。

※電波障害などにより誤った電波を受信し、時刻を誤表示する場合があります。このような場合は、リセット操作をして深夜の時間帯や使用する場所を変更してご使用下さい。

#### ① 各部の名称

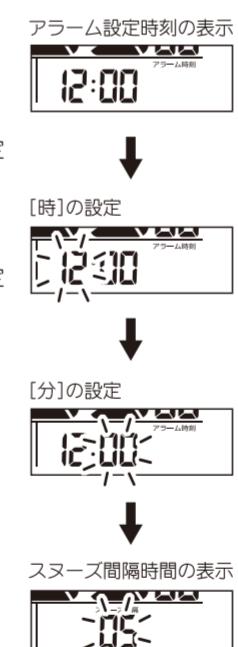


#### ② アラーム(目覚まし)の使い方

##### アラーム時刻の設定

※設定中の点滅は約1分以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。

- ①アラームスイッチをONにし、アラーム設定時刻を表示させます。
- ②設定ボタンを2秒以上押し続けると時刻設定モードに入ります。  
→[時]部分が点滅します。
- ③▲ボタン/▼ボタンを押して【時】を設定します。
- ④[時]の設定が終了したら、設定ボタンを押します。  
→[分]部分が点滅します。
- ⑤▲ボタン/▼ボタンを押して【分】を設定します。
- ⑥[分]の設定が終了したら、設定ボタンを押します。
- [スヌーズ間隔時間]が点灯します。  
▲ボタン/▼ボタンを押してスヌーズ間隔時間を設定します。  
(5～60分の間の任意の時間)
- ⑦[スヌーズ間隔時間]の設定が終了したら、設定ボタンを押します。
- アラーム設定時刻が表示されて、設定が完了します。
- ※アラーム時刻は[秒単位]の設定はできません。
- ※[午前]と[午後]を間違えないように注意して下さい。



##### アラーム機能の使い方

- アラームを鳴らす  
アラームスイッチをONの位置にする。  
→アラームセットマークが点灯



※アラームは鳴り始めから約1分後に自動的に止まります。

- アラームを止める  
アラームスイッチをOFFの位置にする。  
→アラームセットマークが消灯し、アラーム機能が解除されます。



または、SNOOZE/LIGHTボタン以外のボタンを押す。  
→アラームが鳴り止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。

※アラームセットマークは点灯したままです。

■なにもしない。(オートストップ機能)  
→アラームは鳴り出しかから1分で自動的に鳴り止まり、翌日の設定した時刻になるまで鳴りません。

※アラームセットマークは点灯したままです。

##### 止めてまたも鳴るスヌーズ機能とライト機能

- アラームが鳴っている間に、SNOOZE/LIGHTボタンを押すと、アラームが一旦鳴り止まり、再び鳴り出します。
- ※スヌーズ間隔時間は、5～60分の間で任意の時間が設定できます。
- ※スヌーズ機能中は、Zマークが点滅します。
- ※スヌーズ機能は、何回も繰り返すことができます。
- ※アラームが再び鳴らないようにするには、アラームスイッチをOFFの位置にします。
- SNOOZE/LIGHTボタンを押すとライトが約4秒間点灯します。

#### ③ 時計の使い方(お使い始め)

##### 自動設定(電波受信による時刻・日付設定方法)

- ①保護シートを剥がして下さい。
- ②単3形乾電池2個を電池ホルダの+/-の表示に合わせて入れて下さい。液晶画面が表示され、電波の受信を開始します。
- \*受信中は受信マークが点滅します。
- \*受信中に電波状況表示を参考し、電波を受信しやすい場所に本体を設置してください。
- \*受信には最大4分かかります。
- \*受信の結果を確認して下さい。

本取扱説明書の「その他の機能・受信の状態について」を参照して下さい。

●受信に成功すると、受信マークが点灯して自動的に時刻と日付を修正して表示します。

\*12/24時間表示の切替は、「手動設定」を参照して下さい。

●受信に失敗すると、受信マークは消灯します。時刻・日付は修正されません。

\*初期受信に失敗した場合は、3時間毎に再度自動受信モードに入ります。自動受信は、受信に成功するまで最多7回(電池を入れてから24時間以内)繰り返します。

電波受信ができなかった場合は・・・

①一夜そのまま